

2022年10月11日
九州電力送配電株式会社

一部お客さまの発電電力量の算定誤りが発生しました

－ 九州電力に売電中の低圧お客さまの発電電力量を誤って算定 －

当社は、小売電気事業者と再生可能エネルギー発電設備（太陽光）からの電力受給に関するご契約を締結されているお客さまの発電電力量を算定し、小売電気事業者へお客さま毎の実績をお知らせしております。^{※1}

この度、小売電気事業者である九州電力株式会社（以下、九州電力）に売電されている低圧お客さまのうち、6,327件について、システムエラー発生時における復旧手順の誤りにより、2022年9月検針分の発電電力量を誤って算定していたことが判明しました。

また、9月検針分以前の過去分について調査した結果、2022年4月検針分においても、同様に発電電力量の算定誤りが2件判明し、あわせて九州電力へ正しい発電電力量を報告いたしました。^{※2}

なお、九州電力では、当社が算定した発電電力量を基に、お客さまから購入した発電電力量の料金を算定し、お客さまへ購入電力料金をお支払いしていますが、当社の算定誤りにより、当該お客さまに対し、購入電力料金を実際より過少^{※3}にお支払いしていることを確認しました。

対象のお客さまに対しては、精算内容を九州電力から郵送で個別にお知らせすることを確認しております。

今回、当社が発電電力量を誤って算定したことにより、九州電力から誤った金額がお支払いされたお客さまへご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、今後、同様の誤りを発生させないよう、お客さまの発電電力量算定時の工程におけるチェックを徹底し、適切な業務運営に努めてまいります。

※1 九州エリアにおける低圧太陽光売電件数（離島除き・九州電力以外への売電分を含む）は、約53万件です。

※2 九州電力以外の小売電気事業者に売電中のお客さまについては、発電電力量の算定誤りは発生していないことを確認しております。

※3 過少となった発電電力量は、お客さま1件あたり平均約29kWh（6,329件の平均）です。

以上